## 日本心理学会「注意と認知」研究会 第15回合宿研究会プログラム (2017年3月5日~7日 ホテルサンルートプラザ名古屋) 2017年2月24日版

		-	017年3月5日~7日 ホテルサンルートブラザ名古屋) <b>2017年2月24日版</b>
_	受付	13:50-14:25	
5		14:30-15:00	1 和音と単色の感覚間協応に関する検討
			熊倉 恵梨香(東京大学)·横澤 一彦(東京大学)
SUN		15:00-15:30	2 共感覚色を規定する文字要因の個人差
	多感覚的		濱田 大佐(京都大学)・山本 洋紀(京都大学)・齋木 潤(京都大学)
	多怒見的認知	15:30-16:00	3 聴覚刺激と同時提示された視覚刺激の再認 ~顕著性と課題関連性の影響~
	祁和		小西 慶治(東京大学)·熊倉 恵梨香(東京大学)·横澤 一彦(東京大学)
		16:00-16:30	4 触覚知覚・記憶におけるオノマトペの影響
			辻 健太(慶應義塾大学)・渡邊 淳司(NTTコミュニケーション科学基礎研究所)・
			今井 むつみ(慶應義塾大学)
		16:45-17:15	5 空間的視点取得における前後判断と左右判断の非対称性
	知覚・認		武藤 拓之(大阪大学/日本学術振興会)・松下 戦具(大阪大学)・森川 和則(大阪大学)
	知見。恥知	17:15-17:45	6 グラデーションによる明るさ錯視と図形の三次元的曲面性
	一般		小林 勇輝(大阪大学)・松下 戦具(大阪大学)・森川 和則(大阪大学)
	74.2	17:45-18:15	7 心理学と人称の問題
			川津 茂生(国際武道大学)
	夕食(ホテ	ル近くのお店	を予約してあります。自由参加)
		9:15-9:45	8 自然画像中の顔と手はいかに眼球運動を誘導するか
6			新美 亮輔(新潟大学)
		9:45-10:15	9 顕著性とアンサンブルは眼球運動に同時に機能する
MON			熊切 俊祐(京都大学)・上田 祥之(京都大学)・齋木 潤(京都大学)
	注意制御	10:15-10:45	10 拡張現実提示時の中心視負荷と情報処理特性について
	(1)	10.13 10.43	一両眼・単眼提示のRSVP課題による比較一
			北村 昭彦(大阪大学/日本学術振興会)·紀之定 保礼 (大阪大学) ·
			木村 貴彦(関西福祉科学大学)・篠原 一光(大阪大学)・
			佐々木 隆((株)東芝研究開発センター)・奥村 治彦((株)東芝研究開発センター)・
			堀田 あいら((株)東芝研究開発センター)
		11:00-11:30	11 課題に関連する処理が価値駆動的な注意捕捉を生じさせる
	XX		峯 知里(京都大学/日本学術振興会)·齋木 潤 (京都大学)
		11:30-12:00	12 文脈の操作が凶器への注意捕捉に与える影響
	(2)		武野 全恵(名古屋大学)·北神 慎司 (名古屋大学)
		12:00-12:30	13 視線の送り手の道徳違反が注意誘導および選好判断に与える影響
	다스 / A 스 '	WW 7. H A	白井 理沙子(関西学院大学)·小川 洋和(関西学院大学)
1	昼食(各目)	• 運営委員会	14.50亿本人, 大大, 7.000000000000000000000000000000000000
		14:00-14:30	14 認知要求に対する回避バイアス
			蔵冨 恵(高知工科大学)・繁桝 博昭(高知工科大学)・ 村山 航(University of Reading/高知工科大学)
	到左n生l(名t)	14:30-15:00	15 低圧低酸素状態での行為制御 Post-error slowingへの影響
	中心しませんの事	14.30-15.00	石松 一真(滋慶医療科学大学院大学)
		15:00-15:30	16 成績にもとづくフィードバックによる認知制御の促進
		10.00 10.00	上田 祥行(京都大学)・齋木 潤 (京都大学)
		15:45-16:15	17 Oculofeedbackによる注意向上訓練
	脳のネッ	10.10 10.10	惠本 序珠亜(中部大学)・平田 豊 (中部大学)
		16:15-16:45	18 珠算熟達者の記憶課題における全脳の神経ネットワークの解明
	• 1		江部 正周(慶應義塾大学)・青山 敦 (慶應義塾大学) ・今井 むつみ (慶應義塾大学)
	44.1413#34	17:00-18:00	25 認知機能と脳のネットワーク
	特別講演		今水 寛(東京大学)
	懇親会		
		9:15-9:45	19 風景画印象を構成する、知覚・認知・感情的処理の経時変化
7			若林 正浩(大阪大学)・内藤 智之(大阪大学)
	魅力・情	9:45-10:15	20 情動喚起が有効視野に及ぼす影響
TUE	動		增田 奈央子(久留米大学).園田 直子(久留米大学)
		10:15-10:45	21 潜在的態度の変化に対する魅力的な顔の効果
			西村 友佳(関西学院大学)・小川 洋和(関西学院大学)
		11:00-11:30	22 サイモン課題における反応時間と反応強度
			西村 聡生(安田女子大学)・横澤 一彦 (東京大学)
	視覚と行	11:30-12:00	23 異なる身体部位の表象基盤の共有性に関する検討
	為		光松 秀倫(名古屋大学)
	の相互作	12:00-12:30	24 自動制御オブジェクトに対する操作主体感の維持:
	用		目標指向行動とオブジェクト応答の影響
	, 19		中島 亮一(東京大学/理化学研究所)・上田 彩子(理化学研究所)・
			日根 恭子(東京電機大学/理化学研究所)·岩井 律子(理化学研究所/京都大学)·
			熊田 孝恒(京都大学/理化学研究所)